

KUMAGAYA SOUTH
Rotary Club of
Saitama RI



Dist. 2570

2004.8.4

CELEBRATE ROTARY

President : kazutaka Ri
Secretary : Masayuki Tanazawa
Hotel Sun Route , kumagaya
Akebonocho2-22 kumagaya shi

No. 4

Glenn Estess , Sr .
RI President,2004-05
Yasuo Hashida Gouverneur
RI Dist 2570

第330回 親睦例会



会員誕生：渡邊会員
奥様誕生：横堀会員、大野会員



会員誕生のケーキです



交換留学生 関口さん、並木さん



李年度第1回ゴルフコンペ
優勝者 埼玉会員



清水米山奨学委員長



下田社会奉仕委員長

会長挨拶

会長 李 一孝

皆さん今晚は、
今年は皆さんご存じの通りロータリー100周年の年
です。なぜロータリーが100年続いたのか、今後皆
さんのご意見もお聞きしながら一緒に考えていき
たいと思っています。とりあえず私なりにロータリ

一の歴史を調べてみました。本日はロータリー発足
当時のことを少しお話ししたいと思います。ロータ
リー発足時には定款も綱領もありませんでしたが約
1年後の1906年1月にポール・ハリス、マックス・
ウルフ、チャールズ・ニュートンの起草により初め

本日のプログラム 8月11日(水)
諸貴ガバナー補佐訪問

交換留学生挨拶

出発前あいさつ

並木 香理

8月19日からアメリカのイリノイ州6450地区に行く並木香理です。私がこのロータリークラブ



の試験に受かって、1年がたちました。月1回の例会と坂戸での10回のオリエンテーションを通して沢山のことを学びました。

私は、小学校の頃からずっと外国に興味がありました。その頃は、世界は全て英語でつながっているのだと考えていて、その考えだけで自分にできることは全てやってきました。

そしてたどり着いたのが、このロータリーのプログラムでした。最初は、外国に行ってみたいというただこれだけの気持ちだったのかもしれませんが、だけれど、その気持ちだけは絶対誰にも負けない自信がありました。そしてその気持ちを持って向かったロータリーの試験・・・合格通知が来たときは本当に嬉しかったです。それから私の生活の中にロータリーという存在が入ってきました。全く分からないままこの熊谷南ロータリーの例会に呼ばれ、最初はどんな顔をしていけばいいのかわからず、とても不安でした。しかしその不安はすぐ8月19日消えていきました。毎回例会の前は緊張していましたが、クラブの人たちはいつも優しく接してくれ、緊張も段々ほぐれていきました。坂戸で行っていたオリエンテーションでは、毎回素晴らしい先輩方や委員の人たちと話ができて、このロータリーの意味など沢山のことを学びました。1番印象に残っているのは、たびたび出されるスピーチの課題でした。最初の頃は紙を持ちながら朗読するだけだった私が、1番最後のスピーチでは何も見ずに自分の意思をしっかりと伝えられるようになっていました。

しかし逆に、1日1日が過ぎてゆくたび、いろいろな事が分かってくるたび、複雑な気持ちになってゆくのも確かでした。「行きたい」という気持ちだけが強かった私が、「どうして行きたいの?」「何がやりたいの?」という質問に自信を持って返せる答えはありませんでした。夏・冬のキャンプやオリエンテーション、月1の例会に参加するたびに自分の意識の低さ、自分の弱さがわかり、とても悩んだりしました。こんな自分が行っているのだろうか?ほかに行きたいって思ってる人の気持ちと今の自分の気持ちでは、負けてしまうなと思うようになってしまいました。そしていつしか、行きたいという自分の気持ちはただの夢物語だけなんじゃないかなとも思

てシカゴクラブの定款ができました。それは当時のロータリーの目的を表すと共に綱領の役目を兼ねていました。ちなみに綱領は1910年、この4年後に初めて作られます。

最初の定款は

- 1.本クラブ会員の事業上の利益の増大
- 2.通常社交クラブに付随する親睦及びその他の特に必要と思われる事項の推進

となっており「親睦の充実」と「職業上の利益の追求」が謳われておりました。当時のシカゴクラブのパンフレットには、会員になることによって事業上のメリットが得られ、会員が商品や原材料を購入するときは会員相互の取引が義務であり、さらに原価で提供することが原則であることが明記されております。会員相互で原価で取り引きをして、一般の人に売り大きな利潤を上げる為、会員の事業に大きな経済効果をもたらし、零細な企業主でもロータリークラブに入れば必ず事業は拡大し、大金持ちになるとさえ言われました。

この当時面白い委員会があることがわかりました。それは統計係といひます。例会毎に会員に報告書を配布して、次回の例会の出欠と前回の例会以降に会員間で行われた取引状況を記入することが義務づけられていました。例会で統計係が会員同士の取引を発表し、その結果に一喜一憂し、取引の数を争っていたようです。ポールハリスは会費が高い事に不満を洩らす会員に、原価取引で得られる利潤を考えれば決して高くないことを諭したという記述があるそうです。

ロータリークラブは誰も信用できる人のいない、シカゴの過酷な自由競争の中で、心から打ち解けあって、何でも相談できるような親しい仲間を作ろうという発想から出発したグループです。仲良くなった余録としてお互いの事業を利用し、物質的相互扶助が自然発生的に生まれたようです。これはこれで大変よいことだったようでございますが、この段階では社会に対して奉仕という概念はなく、このままだったらおそらく100年は続かなかったようです。

しかし幸いなことに、この後1906年4月に有名なドナルド・カーター事件が起こり、奉仕理念の導入が始まります。そしてそれが後に4大奉仕という形に変化していきます。この事件より新たなロータリーの展開が始まったようです。本日は交換留学生としてオーストラリアから帰国したばかりの成長した関口彩香さん、今月19日にアメリカ合衆国へ出発する並木香理さんが来ております。二人のスピーチを聞いていてロータリーが若い人たちに有益で大きな影響を与えていることを実感しました。ロータリーの歴史の続きは又の機会にお話ししていきたいと思ひます。

うようにもなっていました。そしてそんな事を思いながら高校3年生になり、1番楽しみにしていた文化祭を目前に、卒業式も締め・・・悪い風に考えながら留学する自分がいました。

でも、1年前の自分から今の自分になるまで、どんなに思い悩んだとしても、どんなことがあろうとも、「じゃあ、留学するのやめる？」って聞かれたとき、一瞬も迷わず返した言葉は「絶対行く！」でした。諦めることは絶対しませんでした。

そして今、私の気持ちにくもりは全くありません。実を言うと、本当に気持ちがまとまったのはつい先週でした。本当の自分が見えたのも、本当の自分を認めたのもその時でした。弱い自分を認め、そして、そんな自分でもいいのだと思えるようにもなりました。行ってみたい！行くんだ！という誰にも負けないこの気持ちを持っている私・・・そんな私が、向こうで何をしてられるかが、自分でもとても楽しみです。

悔しい思いをした昔があって、今私はここにいます。だからこそ、このロータリーのプログラムは私にとってとても大きなチャンスなのです。だから絶対に無駄になんてしたくないし、ただいい経験だけだけで終わらせないように頑張りたいと思います。そして、向こうに行ったら毎日の生活に、1つ目標を持ちながら、いつでも意識を高く持ち、毎日の努力を忘れずに過ごしてゆきたいです。そして、たくさんの人との出会いを大切に、見るもの、感じるもの全てを吸収して、日本では分かったことのできないワンダーを見つけたいです。また、沢山の文化の違いなどを受け入れ、そして受け入れるだけでなく、日本人の私が何か1つでも向こうの人に与えられる物があればいいなと思います。そして、お互いがお互いに出会えてよかったと思うような、そんな関係を築きたいと思います。

そして何より、私が1年間アメリカに留学できるのは、このロータリーがあるからだということ、1人で行くのではなく沢山の人の支えがあるからだということをお忘れず、李会長、遠藤前会長をはじめ、棚澤さんや埼玉さん、沢山のロータリーの方々、家族、友達、今まで出会ってきた人たちみんな、そしてこれから出会う沢山の人たちに感謝の気持ちを忘れず、1年間過ごしていきたいです。つらい事や苦しい事があっても、いつでも笑顔を絶やさず、ありがとうという言葉をお忘れず、毎日1日1日を大切に過ごしていきたいです。

これから1年間自分らしく頑張りたいと思います！！

ありがとうございました。

帰国あいさつ

関口 彩香

こんばんは、今日は例会にお招きいただきまして有難うございました。一年間の留学を終えて今思う事は、この一年間



なしではこれからの人生は成り立たない！ということです。楽しかった？とたくさんの方に聞かれますが、楽しかったの一言では表せなくて、行ってよかった、がんばってよかった、世界中にはこんなにも素晴らしい人がたくさんいるんだということを知り、自分がいて、自分が自分の家族のもとに生まれて、それが本当に幸せで素晴らしいことなんだって気付くことができました。

こんなにも素晴らしい経験をさせて頂き熊谷南 R.C の皆様には感謝の気持ちでいっぱいです。これから世界にはばたき活躍していく事で少しでも恩返しができる様に頑張っていきたいと思えます。本当に色々有難うございました。

幹事報告

幹事 棚澤 正行

1. 深谷東クラブより年度計画書、週報
2. 高山ガバナー年度 職業奉仕訪問委員より・グローバルリサイクルプロジェクト報告書
3. 国際ロータリー日本事務局より・レート変更のお知らせ--- 1 ドル 108 円
4. 学友会ニュース
5. 地区より カウンセラー会議のお知らせ
6. 国際奉仕部門セミナーの案内
7. 4つのテストの CD 貸出しについての案内
8. 地区 RI 会長代理決定のお知らせ
9. 地区ホームページ開設のお知らせ

委員会報告

米山奨学委員会 委員長 清水 武

去る7月25日、国際ロータリー第2570地区の第一回米山委員長会議が深谷市産業会館にて開催され、出席してまいりました。資料によりますと2570地区においてはこの10年間で七百余名の退会者があり、橋田会長年度は2,200名の会員として予算の目標を3,200万円としていますが、以後会員の減少が続いており、目標達成には特段の努力が必要であるとのことです。また、寄付全納入明細表によれば

わが2570地区は34地区中12番に位置し、一人当たり、寄付額は15,181円となっております。ここで米山奨学事業の基になった米山梅吉翁の遺業を回想し世界のうち日本しかないこの制度を堅持して留学生の育成にあたり、国際親善の種をまき続ける必要は重大であると言っていいでしょう。1967年財団設立以来、96ヶ国の11,542人の奨学生を支援して参りました。この目的を達成するために、会員の皆様のご協力をお願いいたします。ご承知でしょうが、米山奨学の特別寄付金は所得税においては所得控除として控除されますので、付け加えさせていただきます。

社会奉仕委員会 委員長 下田 眞弘
平成14年7月29日(木)15:30~商工会館2F大ホールにて、「荒川の恵みと熊谷を考える集い(7)」の第1回実行委員会に参加してきました。

主催者挨拶、来賓挨拶後、経過説明が行われ、平成13年久下の新川のゴミの撤去に1,800名以上の参加があり、5年間で36.5トンのゴミの撤去が行われたそうです。例年ですと10月の実施でしたが、国体等の関係上11月21日(日)AM9:00~となりました。第2回会合が9月16日に予定されていますので、参加者名簿及びチラシの希望枚数を当日提出しなくてはなりません。

その他の事項としましては、参加者に土産品(地域通貨を予定)ゴミ袋とハサミ等を貸し出しするのですが、ハサミは必ず返却との事でした。

又、作業中の事故は、事務局に必ず連絡(団体保険に加入している為)との事です。

● 出席報告
例会日 8月4日

会員数	出席	欠席	MU	出席率
40	22	17	0	56.4%

お客様
関口彩香さん、お母様 並木香理さん、お母様

● ニコニコBOX

李一孝会長
きのうは李年度第1回ゴルフコンペがおこなわれ、ドラマがうまれたようです。埼玉さん、おめでとうございました。トロフィーを新築の応接間にかざして下さい。

棚澤正行幹事
会員の皆様いつもお世話になっております。暑い中、例会へ参加して頂きありがとうございます。関口彩香さん、並木香理さんようこそ南クラブへ

お越し下さいました。あやかさんおかえりなさい、みやげ話し楽しみにしています、香理さんはもう出発ですね、楽しい思い出たくさんつくって来て下さい。

中山政美様
東北は秋田・弘前・青森の学会に参加。東北の方が猛暑、酷暑、炎暑でした。前を通りかかったので、暑中お見舞申し上げます。皆さんもうひと頑張りですよ!

吉田博三会員
関口彩香さん、お帰りなさい。オーストラリアでのお話楽しみにしております。並木香理さん、いよいよ出発ですね。元気で頑張ってください。

橋本代吉会員
本日は早退いたします。宜しくお願いします。

島崎次広会員
サッカー、日本代表の試合に感動しています。神がかりのような奇跡的な勝利の連続で胸が熱くなり、おもわず自分が日本人であるあるということに再認識しています。今度の土曜日にいよいよアジアチャンピオンの座をかけて中国と対戦します。みんなで応援しよう。彼らにエネルギーを与えよう。

埼玉勝会員
昨日は遠藤年度ゴルフ部会の優勝者の取り切り戦と李年度第一回目のゴルフコンペでした。おかげさまで両方とも優勝できました。特に吉田さんと馬場さんには、ご容赦いただいたので優勝することが出来ました。本当に感謝感謝です!

横堀弘会員
先週は妻に美しいお花ありがとうございました。

大野英夫会員
先週は妻に美しいお花ありがとうございました。

渡辺藤男会員
誕生日を祝っていただき有難うございます。明日から40代です。がんばりたいと思います。また、先週は妻に美しいお花有難うございます。

清水武会員
ニコニコBOX初登板です。加藤公一さんにはとてもいきませんが、よろしく願い致します。

<p>熊谷南ロータリークラブ クラブ会報委員会 大野英夫・馬場孝・猪俣信雄・埼玉勝・佐川順一・加藤博・下田眞弘・丑久保紀美 TEL 048-522-6143 FAX 048-522-6153 E-mail: ksr@ps.ksky.ne.jp http://www.ksky.ne.jp/~ksr/</p>
--